

# 「釧路・根室連携地域政策展開方針(H25～H29)」 に係る地域重点プロジェクトの概要

## 地域のめざす姿

地域の人々が協力・連携しながら、地域資源を生かした新たな発展をめざす「釧路・根室」

## 「主な施策の展開方向」

- 安全・安心で良質な農水産物の供給と地域ブランドづくり
- 豊富な農水産資源などを生かした産業の集積の促進
- 豊かな自然環境の保全とその利活用の推進
- 知床や湿原など豊かな自然環境と地域の食材を生かした観光地づくり
- 北方領土の早期返還に向けた情報発信・交流の推進
- 災害に強く安心で心豊かなまちづくりの推進
- 暮らしや産業を支える交通・情報ネットワークの形成

## 新・地域重点プロジェクトの推進状況

プロジェクト名	消費者の信頼に支えられた食産業の振興プロジェクト	釧根 1									
推進エリア	釧路・根室連携地域										
<p><b>【趣旨・目的】</b> 地域の農水産物の高付加価値化に向けた取組や地域ブランドの確立、また地場産品に対する消費者への理解と地域内消費を促進するため、地産地消の推進や宿泊施設などにおける地元食材の利用拡大のほか、自給飼料活用型・自然循環型酪農経営の推進や地域H A C C Pなどの取組を促進する。</p>											
<p><b>【施策展開の柱】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■地場産品のブランド化 <ul style="list-style-type: none"> <li>○乳製品の高付加価値化や農産物のブランド化</li> <li>○サンマ、秋サケ、ホッケ、シシャモ、コンブ、カキ、ホタテ、ホッカイシマエビやコンブ醤油、サケ山漬等のブランド化</li> <li>○地場産品の地産地消や販路拡大の積極展開</li> <li>○農商工連携の促進</li> <li>○食と観光の連携による地域食材の積極的活用</li> </ul> </li> <li>■安全安心な農水産物の供給 <ul style="list-style-type: none"> <li>○自給飼料活用型、自然循環型酪農の推進</li> <li>○畜産環境保全の推進</li> <li>○Y E S ! cleanの表示制度の活用</li> <li>○農水産物の衛生管理の強化</li> <li>○栽培漁業の促進（ニシン、マツカワ、ウニ、サケ等）</li> <li>○資源管理の促進（スケトウダラ、イカ、サンマ、シシャモ等）</li> <li>○一次産業を担う人材の育成確保</li> <li>○北方四島周辺水域等での操業機会の確保</li> </ul> </li> </ul>											
<p><b>【主な取組状況（H25～）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・YES ! Clean制度を活用した野菜生産地イベントの開催（PR・アンケート調査）</li> <li>・道の食クラスター地域有望プロジェクト等による管内ナチュラルチーズの販路開拓とブランド化の取組</li> <li>・「食べる昆布」釧路昆布を強調した販促・宣伝を消費地圏（道央、関東）で実施</li> <li>・愛食レストランの普及・PRのためのスタンプラリーの実施</li> <li>・家畜ふん尿利活用方策検討（新技術の検討、コスト低減等に向けた方策の検討）、</li> <li>・家畜・寒冷地野菜の増産に向けた方策検討（酪農畜産農家の戸数維持につながる研修牧場の活用、寒冷地野菜の取組に係る調査の実施）</li> </ul>											
<p><b>【地域で考える“目標”】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>現状値 [H23]</th> <th>目標値 [H29]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食品工業の付加価値率</td> <td>21.1%</td> <td>27.0%</td> </tr> <tr> <td>クリーン農業に取り組む生産集団数（YES ! Clean）</td> <td>16団体</td> <td>19団体</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]	食品工業の付加価値率	21.1%	27.0%	クリーン農業に取り組む生産集団数（YES ! Clean）	16団体	19団体
項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]									
食品工業の付加価値率	21.1%	27.0%									
クリーン農業に取り組む生産集団数（YES ! Clean）	16団体	19団体									

プロジェクト名	森・湖・湿原などを巡る釧路・根室観光の推進と移住・定住の促進プロジェクト		釧根 2									
推進エリア	釧路・根室連携地域											
<p><b>【趣旨・目的】</b>  豊かな自然環境と調和した観光の確立に向けた取組を推進するとともに、地域のそれぞれの優位性を生かした滞在型の観光地づくりの取組を推進。また、移住・定住を推進するため、関係機関による情報交換や広域的な連携を図るとともに、地域が有する魅力を様々な機会を通じ情報発信するなどの取組を促進する。</p>												
<p><b>【施策展開の柱と主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 広域観光ルートの形成 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ シーニックバイウェイの推進とラムサール条約登録湿地間の連携</li> <li>○ 知床世界自然遺産と連携した広域観光ルートの形成</li> </ul> </li> <li>■ 広域的活動の連携強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の魅力を生かした情報発信力の強化</li> <li>○ 体験観光事業者等の連携促進</li> <li>○ 地域の事業者、有識者等による会議の開催</li> </ul> </li> <li>■ 移住・定住の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 移住・定住に取り組む市町村・民間の連携</li> <li>○ 様々な機会を活用したプロモーションの実施</li> </ul> </li> </ul>												
<p><b>【主な取組状況（H25～）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道内・道外での観光プロモーションなどにおける「ひがし北海道」としてのPRの実施</li> <li>・ インターネットなど各種媒体を活用した観光情報の発信</li> <li>・ 北海道アウトドア資格者の育成支援・サイクルロード・フットパスの開発など体験</li> <li>・ 体感プログラムの開発支援</li> <li>・ 道内外地域への長期滞在の働きかけ</li> </ul>												
<p><b>【地域で考える“目標”】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>現状値 [H23]</th> <th>目標値 [H29]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一人当たりの平均宿泊数</td> <td>1. 1 1 2 泊</td> <td>1. 2 0 0 泊</td> </tr> <tr> <td>体験移住「ちょっと暮らし」の滞在日数</td> <td>7, 0 6 0 日</td> <td>8, 2 0 0 日</td> </tr> </tbody> </table>				項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]	一人当たりの平均宿泊数	1. 1 1 2 泊	1. 2 0 0 泊	体験移住「ちょっと暮らし」の滞在日数	7, 0 6 0 日	8, 2 0 0 日
項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]										
一人当たりの平均宿泊数	1. 1 1 2 泊	1. 2 0 0 泊										
体験移住「ちょっと暮らし」の滞在日数	7, 0 6 0 日	8, 2 0 0 日										

プロジェクト名	エゾシカの適正管理と有効活用の推進プロジェクト	釧根 3
推進エリア	釧路・根室連携地域	

**【趣旨・目的】**

エゾシカの適正管理に向けた取組を推進するほか、捕獲個体の有効活用等に関する意見交換会や衛生管理講習会の開催、エゾシカ肉活用メニューの発信などを行うとともに、エゾシカ肉の生産事業参入希望者に対し情報提供を行う。

**【施策展開の柱と主な取組】**

■ エゾシカの適正管理

- エゾシカ対策連絡協議会の開催
- 効果的な狩猟捕獲のための猟期設定
- 農業被害防止に向けた取組
- 捕獲専門家を活用した捕獲に関する地域的取組の促進
- 森林所有者等による捕獲の推進
- 農林被害抑制に対する取組

■ 捕獲個体の有効活用

- 有効活用、衛生管理に向けた意見交換会の開催
- 料理研究会の開催等による新たなメニュー開発
- 食肉事業者を対象とした衛生管理講習会の開催
- 新規参入希望者に対するきめ細やかな情報提供
- エゾシカ料理店やエゾシカ肉取扱店のPR強化
- 食肉に向かないエゾシカ肉の活用

**【主な取組状況（H25～）】**

- ・ 一般向け狩猟の魅力PRイベントの開催
- ・ 可猟期間の延長
- ・ 広域捕獲推進モデル作成の検討作業
- ・ 効率的な捕獲方法を確立するための餌付けと、林道を巡回する車両を利用した管理捕獲(モバイルカリング)を実施
- ・ エゾシカ食肉事業組合を軸とした販路拡大の支援
- ・ 道主催行事におけるエゾシカ衛生処理マニュアルの普及

**【地域で考える“目標”】**

項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]
衛生管理講習会の開催	年 1 回	年 1 回
市町村被害防止計画の策定	1 2 市町村	1 3 市町村

プロジェクト名	貴重な自然を引き継ぐ環境保全活動や再生可能エネルギー利活用の推進プロジェクト		釧根 4						
推進エリア	釧路・根室連携地域								
<p><b>【趣旨・目的】</b>          自然との共生を基本とした自然環境の保全とその適正な利活用（ワイズユース）の推進を図るほか、太陽光や風力・バイオマスなどの再生可能エネルギーの地産地消、さらにはごみの不法投棄の防止やポイ捨て禁止を呼びかける「自然の番人宣言」の取組を促進する。</p>									
<p><b>【施策展開の柱と主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自然環境の保全と利活用（ワイズユースの推進）             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 知床やラムサール条約登録湿地など地域の優れた自然環境の保全と利活用の取組</li> <li>○ 野鳥など希少な野生生物の保護</li> <li>○ 住民、自然ガイド、観光関係者、有識者等によるワークショップの開催</li> <li>○ 地域特性に応じた自然利用の促進</li> <li>○ カヌー、バードウォッチング、フットパス等体験型観光促進</li> <li>○ ワイズユースの普及啓発                      ○ 事業者、関係団体などのネットワークの形成</li> </ul> </li> <li>■ 地域資源の利活用の推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 再生可能エネルギーの利活用      ○ 地域資源の再活用</li> </ul> </li> <li>■ 環境保全・創出活動の推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然の番人宣言の推進</li> <li>○ エコ交通の取組、環境コミュニティ活動など環境保全活動との連携</li> </ul> </li> </ul>									
<p><b>【主な取組状況（H25～）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道東湿原域ワイズユース推進事業に関するワークショップの成果について、報告書</li> <li>・ 啓発用パンフレットにより普及啓発</li> <li>・ 釧路湿原自然再生協議会の開催</li> <li>・ サイクルルート・フットパスの開発、マップの作成</li> <li>・ 「くしろ地域エネルギー地産地消ネットワーク」などを通じ、地域循環型による再生可能エネルギー、特にバイオマスの利活用の検討や、関係機関による情報交換を実施</li> <li>・ 北海道の気候条件や地域賦存のエネルギー資源及び道内技術を活かした研究開発を、製品開発及び事業化に結びつけるための実証事業並びに市場調査等の取組を支援</li> </ul>									
<p><b>【地域で考える“目標”】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">項 目</th> <th style="width: 30%;">現状値 [H23]</th> <th style="width: 30%;">目標値 [H29]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自然の番人宣言の推進</td> <td style="text-align: center;">540 団体</td> <td style="text-align: center;">590 団体</td> </tr> </tbody> </table>				項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]	自然の番人宣言の推進	540 団体	590 団体
項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]							
自然の番人宣言の推進	540 団体	590 団体							

プロジェクト名	地域で支えあう災害に強い安全・安心のまちづくりプロジェクト	釧根 5						
推進エリア	釧路・根室連携地域							
<p><b>【趣旨・目的】</b>  災害に強いまちづくりに向けた、地域力の向上による防災体制の強化を図るとともに、救急時における円滑な患者搬送のための高規格幹線道路の整備促進を図るほか、道東ドクターヘリの着実な運航を促進する。また、広域救急患者搬送体制の整備はもとより、地方・地域センター病院としての機能維持、医療従事者の確保・定着や住民の健康づくりの推進を、住民、民間企業・団体、医療、行政の連携により促進する。</p>								
<p><b>【施策展開の柱と主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域力向上による防災体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村が策定又は改訂する津波避難計画等への協力・支援</li> <li>○市町村における地域防災力向上のための取組支援</li> <li>○緊急時における情報伝達システムのあり方の検討</li> <li>○防災ボランティアのネットワークづくり</li> <li>○防災活動に係る情報提供の充実や研修会の開催</li> <li>○自治会や自主防災組織が実施する研修会の開催</li> <li>○災害時要援護者（高齢者、障がい者等）を支える地域の体制整備促進</li> <li>○「防災文化」の継承活動の促進</li> <li>○国、道、市町村などの防災関係機関、大学等の連携強化</li> </ul> </li> <li>■ 暮らしの安全・安心を支える地域の医療体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> <li>○医療従事者の確保対策</li> <li>○医療体制の構築</li> </ul> </li> <li>■ 広域救急患者搬送体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>○道東ドクターヘリの着実な運航や高規格幹線道路の整備促進などを含めた救急搬送体制の充実</li> </ul> </li> </ul>								
<p><b>【主な取組状況（H25～）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道が作成した「津波避難計画策定指針」等を基本として、管内沿岸市町村の津波避難計画等の改訂について支援</li> <li>・「北海道地域防災マスター」の募集や周知など地域の防災活動のリーダー育成を支援</li> <li>・管内市町村や防災関係機関等を参集して、意見交換や情報共有を図るため連携会議を開催</li> <li>・地域防災力の向上を図るため、地域のキーパーソン（町内会役員、防災マスター等）を対象とした研修会をモデル自治体において実施</li> <li>・北海道医療計画【改訂版】根室地域推進方針の施策や地域政策推進事業を活用した根室地域医療従事者確保事業を実施</li> </ul>								
<p><b>【地域で考える“目標”】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>現状値 [H23]</th> <th>目標値 [H29]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道企業等防災サポーターバンク登録の推進</td> <td>14事業所</td> <td>29事業所</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]	北海道企業等防災サポーターバンク登録の推進	14事業所	29事業所
項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]						
北海道企業等防災サポーターバンク登録の推進	14事業所	29事業所						

プロジェクト名	森を育み、森に親しむ「釧路・根室の森林づくり」プロジェクト	釧根 6						
推進エリア	釧路・根室連携地域							
<p><b>【趣旨・目的】</b>          林業再生の取組を加速化させるため、森林資源の循環利用の推進に向けた取組を促進するとともに、森林の有する多面的な機能や森林の果たす役割などに対する地域住民の理解と関心を一層高めるため、森林の利活用に向けた取組や協働による森林づくりを促進する。</p>								
<p><b>【施策展開の柱と主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 森林資源の循環利用の推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 未整備森林の解消に向けた取組</li> <li>○ 木質バイオマスの利活用の促進</li> </ul> </li> <li>○ 建築業者や農業等と連携した地材地消の推進</li> <li>■ 森林利活用の促進           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 癒し効果を活用した森林セラピーの普及啓発</li> </ul> </li> <li>○ 森林とふれあう機会の提供</li> <li>■ 協働による森林づくりの推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 阿寒湖の水源林保全に向けた森林づくり</li> <li>○ 企業、NPO法人等による協働の森林づくり</li> <li>○ 漁協、農協、地域住民等による上流域と下流域が連携した植樹活動の促進</li> <li>○ 小中高等学校と連携した「木育」、「森林環境学習」の推進</li> </ul> </li> </ul>								
<p><b>【主な取組状況（H25～）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 釧路地域森林資源循環検討会等を軸に、国などと連携し、地域に適した低コスト森林施業方法の検討と推進に取り組む</li> <li>・ ヤナギのバイオマス利用について、関係者と連携して検討</li> <li>・ 道有林森林観察会の実施</li> <li>・ 国有林と民有林の森林整備協定に基づき、阿寒湖のマリモと水源林の保全に向けた森林整備を進めるとともに、地域住民等を対象とした森林環境教育や植樹祭などの取組を推進</li> <li>・ ほっかいどうの企業の森林づくりによる森林整備を行うことのできる対象地の掘り起こし</li> <li>・ 子供たちに対する各種森林学習の実施</li> </ul>								
<p><b>【地域で考える“目標”】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項 目</th> <th style="text-align: center;">現状値 [H23]</th> <th style="text-align: center;">目標値 [H29]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">植樹活動の実施</td> <td style="text-align: center;">年 5 0 箇所</td> <td style="text-align: center;">年 5 5 箇所</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]	植樹活動の実施	年 5 0 箇所	年 5 5 箇所
項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]						
植樹活動の実施	年 5 0 箇所	年 5 5 箇所						

プロジェクト名	「ねむろアソート」プロジェクト～ねむろの魅力詰め合わせ～		釧根7									
推進エリア	根室連携地域											
<p><b>【趣旨・目的】</b> 地域の魅力を高めるための取組と、魅力を積極的に発信する取組に焦点を当て、それらを連携して推進することにより「ねむろ地域の魅力」をより強力にPRしていく。</p>												
<p><b>【施策展開の柱と主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ねむろ地域の魅力を高める取組の推進「ねむろ、再発見」 <ul style="list-style-type: none"> <li>○体験型観光の推進</li> <li>○中標津空港を活用した教育旅行の受入促進</li> <li>○安全・安心な農水産物の生産</li> <li>○製品の付加価値向上</li> </ul> </li> <li>■根室地域の魅力発信「旬のねむろ、お届けします」 <ul style="list-style-type: none"> <li>○販路拡大・強化</li> <li>○E北海道ねむろのくにブランド戦略による取組の推進</li> </ul> </li> </ul>												
<p><b>【主な取組状況（H25～）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根室地域観光推進会議を開催し、専門家等による情報提供・意見交換を実施</li> <li>・管内1市4町・振興局の若手職員による地域資源を活用した観光振興施策の検討を実施</li> <li>・「地方空港を活用した教育旅行誘致の連携と協力に関する協定」に基づく参画団体、企業、道庁関係者との総合調整及び「根室管内教育旅行誘致推進協議会」と一体となった誘致活動を実施</li> <li>・食のステップアップ相談会の実施</li> <li>・地域情報の共有などにより、一層の意識醸成を図り、ネットワーク会員と協働して地域内連携強化を図る</li> </ul>												
<p><b>【地域で考える“目標”】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>現状値 [H23]</th> <th>目標値 [H29]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食品工業の付加価値率</td> <td>19.3%</td> <td>24.7%</td> </tr> <tr> <td>一人あたりの平均宿泊数</td> <td>1.139泊</td> <td>1.200泊</td> </tr> </tbody> </table>				項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]	食品工業の付加価値率	19.3%	24.7%	一人あたりの平均宿泊数	1.139泊	1.200泊
項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]										
食品工業の付加価値率	19.3%	24.7%										
一人あたりの平均宿泊数	1.139泊	1.200泊										

プロジェクト名	北方領土の早期返還と隣接地域の振興		釧根 8						
推進エリア	根室連携地域								
<p><b>【趣旨・目的】</b>          国、地方自治体、関係団体等が連携し、北方領土返還要求運動の一層の推進を図るほか、北方四島在住ロシア人との交流等を進め、北方領土問題解決のための環境整備に努める。          また、元島民に対する援護等の充実や「第7期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画」に基づき、この地域の振興と住民生活の安定を図るための諸施策を推進する。</p>									
<p><b>【施策展開の柱と主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 北方領土の早期返還に向けた世論の啓発及び環境整備           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北方領土問題の啓発と返還に向けた世論喚起</li> <li>○ 北方領土問題解決に向けた環境整備</li> </ul> </li> <li>■ 元島民への援護           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北方墓参の実施</li> <li>○ 自由訪問の実施</li> </ul> </li> <li>■ 北方領土隣接地域の振興等           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北方領土隣接地域の振興等</li> <li>○ 北方四島周辺水域等での操業機会の確保</li> </ul> </li> </ul>									
<p><b>【主な取組状況（H25～）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北方領土サミット提言実現事業「学んで知る北方領土」実施</li> <li>・ 元島民、返還要求運動関係者等の北方四島訪問と四島在住ロシア人の受入れを行う北方四島交流（「ビザなし交流」）の実施</li> <li>・ 元島民等の北方墓参の実施</li> <li>・ 元島民等の自由訪問事業の実施</li> <li>・ 北方四島周辺水域における安全操業や貝殻島コンブ漁業交渉の支援のため職員を派遣</li> <li>・ 第7期振興計画の重点施策に係る実施計画の取りまとめ及び検証</li> </ul>									
<p><b>【地域で考える“目標”】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項 目</th> <th style="text-align: center;">現状値 [H23]</th> <th style="text-align: center;">目標値 [H29]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北方四島返還要求署名者数</td> <td style="text-align: center;">54,055人</td> <td style="text-align: center;">57,500人</td> </tr> </tbody> </table>				項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]	北方四島返還要求署名者数	54,055人	57,500人
項 目	現状値 [H23]	目標値 [H29]							
北方四島返還要求署名者数	54,055人	57,500人							